

**日本伝熱学会関西支部伝熱技術フォーラム平成27年度第1回例会
化学工学会エネルギー部会熱利用分科会平成27年度第1回研究会 共同開催**

**「大阪ガス(株)スマートエネルギーネットワークシステムの見学と講演会」
のご報告**

日時：平成27年9月29日 火曜日 13:30～17:20
会場：大阪ガス株式会社 Hug(ハグ)ミュージアム 3階 会議室
(〒550-0023 大阪市西区千代崎3丁目南2番59号)

伝熱学会関西支部伝熱技術フォーラムは平成27年度第1回例会を、化学工学会エネルギー部会熱利用分科会と共同で開催いたしました。今回は大阪ガス株式会社のご協力で同社が開発されたスマートエネルギーシステムを見学し、その後講演会を行いました。見学対象のスマートエネルギーシステムは、発電・熱供給を地域内で統合的に管理することにより効率的なエネルギー利用を図るシステムであり、システムを構成するコジェネレーションシステム・ヒートポンプ・太陽熱集熱器等を会場のHugミュージアムおよび隣接の大型ショッピングモールにて見学致しました。本システムは、エネルギーの有効利用だけでなく、被災時のエネルギー供給についても詳細な検討がなされており、次世代の地域エネルギー供給施設のあるべき姿を御紹介頂きました。



植田 講師

講演会では、大阪ガス(株)の植田 健太郎 様に「熱で駆動するデシカント換気システムに関する研究」と題して、デシカントと呼ばれる吸湿・脱湿素材を用いた一般家庭用の調湿・調温換気システムについて、システムの作動原理や実測定例等を詳しくご説明いただきました。また、名古屋大学の加藤 丈佳 先生には「太陽光発電の大量導入の影響と対策」と題して、太陽光発電の大量導入時に発生する出力変動の影響や変動の予測・対策の手法について解説頂きました。特に予測については最近の研究例をもとに様々な



加藤 講師

手法を御紹介頂きました。見学会・講演会には25名の方にご参加頂き、活発な議論が行われました。

講演会終了後、意見交換会が行われ11名のご出席者により意見交換がなされました。



集合写真